

環境配慮型屋上防水層保護仕上材

HPTツツ。NEWシリーズ

塩化ビニル樹脂系防水シート塗替用
水系高耐候1液反応硬化形 アクリルシリコン樹脂塗料

HP塩ビ用シリコンツツ。P

FRP防水用水系高耐候1液反応硬化形
アクリルシリコン樹脂塗料 (ペイントタイプ)

HPTツツ。FRP用Si

FRP防水用水系高耐候1液反応硬化形
アクリルシリコン樹脂塗料 (細骨材入り)

HPTツツ。FRP用FSi

ゴムシート防水用水系高耐候1液反応硬化形
アクリルシリコン樹脂塗料 (ペイントタイプ)

HPシリコンツツ。P

ゴムシート防水用水系高耐候1液反応硬化形
アクリルシリコン樹脂塗料 (細骨材入り)

HPシリコンツツ。FSi

ウレタン防水用水系2液形ウレタン樹脂塗料

アクアウレタントツツ。U

水系アクリル樹脂塗料 (ペイントタイプ)

HPTツツ。PA

水系アクリル樹脂塗料 (骨材入り)

HPTツツ。SA

水系アクリル樹脂塗料 (細骨材入り)

HPTツツ。FSA



建築塗料の総合メーカー


 スズカファイン株式会社

HPTOP NEW SERIES

標準施工仕様

HPTトップPA

| 工程 | 素地 | 塩ビシート | FRP防水層 | ゴムシート | ゴムアスシート | 砂付アスファルト | ウレタン防水層 | ポリマーセメント系塗膜防水材 |
|------------|-------------|-------------------|------------------|--|---|---|---|---|
| 素地調整 | | | | ゴミ、埃、油分等の付着物を水洗浄にて除去後、十分に乾燥させる。 | | | | |
| アスファルトシーラー | | | | | 注1) 0.1~0.2kg/m ² /回 塗回数:1回 | 注1) 0.2~0.3kg/m ² /回 塗回数:1回 | 注3) 0.1~0.2kg/m ² /回 塗回数:1回 | |
| 上塗り | HPトップPAカラー | 粘着が生じますので塗装できません。 | 難付着素材のため塗装できません。 | 0.1~0.15kg/m ² /回 塗回数:2回 | 0.15~0.2kg/m ² /回 塗回数:2回 | 0.2~0.25kg/m ² /回 塗回数:2回 | 0.1~0.15kg/m ² /回 塗回数:2回 | エフロ(白華)を生じますので塗装できません。 ※骨材入りのSA・FSAをご使用ください。 |
| | HPトップPAシルバー | | | | | | | |
| 摘要 | | | | 希釈:無希釈 塗装間隔:2時間以上(23℃) 最終養生:24時間以上 塗装用具:ハケ、ローラー、スプレーガン | | | | |

HPTトップSA

| 工程 | 素地 | 塩ビシート | FRP防水層 | ゴムシート | ゴムアスシート | 砂付アスファルト | ウレタン防水層 | ポリマーセメント系塗膜防水材 |
|------------|----|-------------------|------------------|---|---|---|---|----------------|
| 素地調整 | | | | ゴミ、埃、油分等の付着物を水洗浄にて除去後、十分に乾燥させる。 | | | | |
| アスファルトシーラー | | | | | 注1) 0.1~0.2kg/m ² /回 塗回数:1回 | 注1) 0.2~0.3kg/m ² /回 塗回数:1回 | 注3) 0.1~0.2kg/m ² /回 塗回数:1回 | |
| HPトップSA | | 粘着が生じますので塗装できません。 | 難付着素材のため塗装できません。 | 0.5~0.75kg/m ² /回 塗回数:2回 | | | | |
| 摘要 | | | | 希釈:清水0~3% 塗装間隔:3時間以上(23℃) 最終養生:24時間以上 塗装用具:ハケ、ローラー、スプレーガン(モルタルガン、リシガン等) | | | | |

HPTトップFSA

| 工程 | 素地 | 塩ビシート | FRP防水層 | ゴムシート | ゴムアスシート | 砂付アスファルト | ウレタン防水層 | ポリマーセメント系塗膜防水材 |
|------------|----|-------------------|------------------|---|---|---|---|----------------|
| 素地調整 | | | | ゴミ、埃、油分等の付着物を水洗浄にて除去後、十分に乾燥させる。 | | | | |
| アスファルトシーラー | | | | | 注1) 0.1~0.2kg/m ² /回 塗回数:1回 | 注1) 0.2~0.3kg/m ² /回 塗回数:1回 | 注3) 0.1~0.2kg/m ² /回 塗回数:1回 | |
| HPトップSA | | 粘着が生じますので塗装できません。 | 難付着素材のため塗装できません。 | 0.4~0.6kg/m ² /回 塗回数:2回 | | | | |
| 摘要 | | | | 希釈:清水0~3% 塗装間隔:3時間以上(23℃) 最終養生:24時間以上 塗装用具:ハケ、ローラー、スプレーガン(モルタルガン、リシガン等) | | | | |

注1) アスファルト分の溶出、マッドカーリング現象の抑制にアスファルトシーラーを下塗する事を推奨いたします。

注2) 塗装前ウレタン防水層に粘着が生じている場合はアスファルトシーラーを下塗りしてください。

注3) 既存塗膜がウレタン系上塗材の場合、アスファルトシーラー塗装時にリフティング等の不具合が発生しないことを事前に確認してから本施工を行ってください。

施工上の注意事項

《塗装できない防水層》

- ・「カラーゴムシート」は付着しないため塗装できません。
- ・「タールウレタン防水材」はタール分を抑制出来ない場合がありますので塗装できません。

- 知見の無い防水材に塗装する場合は必ず塗装前に予備試験を行い、異常のないことを確かめてからご使用ください。
- 塗装する前に、被塗面のごみ、油分等を十分に除去してください。特に素地がゴムシートの場合、窪みや不陸部分のごみ、花粉、土、泥などが溜まりやすい箇所、塗膜の付着不良によりマッドカーリングと類似の現象を生じる場合がありますので塗装前に十分清掃してください。
- 「塩ビシート」はブリードを抑制できない場合があります。「HP塩ビ用シリコントップP」をご使用ください。
- 塩ビ防水シートの劣化が著しい場合やブリードする可塑剤量が著しく多い場合、上塗の膜厚が薄い場合では、ブリード抑制効果が低減し塗膜の粘着や変色を生じる可能性があります。
- FRP防水改修の場合は「HPトップFRP用FSI」または「HPトップFRP用FSI」をご使用ください。「新設FRP防水材」はパラフィン層があり、付着しないため塗装できません。やむおえず塗装する場合は、下地処理(目粗し、アセトン拭き)を行い、付着性を十分に確認してから塗装してください。
- 5℃以下、湿度85%以上及び結露が懸念されるような場合は、塗装を避けてください。低温時には特に乾燥が悪くなりますので、規定量の範囲内で、できるだけ薄く均一に塗布してください。
- 強風時や降雨、降雪のおそれのある場合は塗装を避けてください。
- 使用前に十分かはんし、均一にしてから塗装してください。かはんは、出来るだけ泡が混入しないように十分注意してください。
- HPトップSA・FSA・HPトップFRP用FSI・HPシリコントップFSIは重質の骨材が配合されていますので、やむをえず水で希釈(清水で3%以下)する場合は速やかに使い切ってください。骨材が沈降しハードケージになる場合があります。
- 塗料は一度に厚く塗りすぎると乾燥過程でクラックが発生する場合があります。特にHPトップSA、HPトップFSAは過度の厚塗りを避けてください。
- 塗装用具は、ハケ・ローラー・スプレーガン等が使用できます。使用後は乾かないうちに水で洗ってください。
- 塗装完了後、初期に急激な降雨にあった場合、ドレン部等に泡が発生することがありますが、この泡は塗膜中の界面活性剤によるもので、塗膜の異常によるものではありません。また、塗膜から界面活性剤の溶出により、COD値上昇の可能性もあります。雨水が河川に流入するおそれがある場合、地域の排水基準に則した管理を行ってください。
- 屋上の雨水がドレンに流れず、直接外壁に流れる構造の場合には、劣化した塗膜粉が外壁を汚染する可能性があるため、外壁の色に近い色目もしくは目立ちにくい色目で塗装してください。特に、赤系色については、汚れが目立ちますのでご注意ください。
- 防水層の破断・ふくれ・はがれ・減耗など劣化の著しい場合には、防水層自体の改修を行ってください。
- カタログに記載されていない素地や塗装仕様で塗装される場合は、塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用前に最寄りの営業所にお問い合わせください。弊社仕様以外の仕様による塗膜欠陥には一切責任を負いかねますのでご了承ください。

使用上の注意事項

- ① 塗料は、密栓して冷暗所で保管すると共に、凍結させないようにしてください。高温に長期間放置すると、変質し使用できなくなる場合があります。
- ② HPトップPAシルバーには活性顔料が使用されており、高温になる場所での保管やセメントへの混入は避けてください。反応によりガスが発生する恐れがあります。尚、容器にはガス抜きキャップを使用しておりますので、横倒し、逆積みは絶対にしないでください。
- ③ アスファルトシーラーは溶剤系ですから火気に十分注意してください。塗装用具は作業後速やかにラッカーシンナー等で洗浄してください。缶内への湿気の混入を避け開栓後は速やかに使い切ってください。
- ④ 水性アスファルトシーラーはカチオン系ですので、一般塗料と絶対に混ぜないでください。また、一般水系塗料に用いたハケ、ローラーなどの塗装器具を共有されますと固まることがありますので避けてください。
- ⑤ 捨てるときは、産業廃棄物として処分してください。
- ⑥ 詳細な内容が必要な時は、安全データシート(SDS)をご参照ください。SDSは当社ホームページよりダウンロードしてください。



営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4
研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1

☎059-397-2187 FAX059-397-6191
☎059-346-1116 FAX059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255
大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621
九州支店 ☎092-938-0071

取扱店



URL <https://www.suzukafine.co.jp/>

●この見本帳に記載の商品の内容は、改良などのため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

●標準施工仕様

HP塩ビ用シリコントップP

| 工程 | 素地 | 塩ビシート | FRP防水層 | ゴムシート | ゴムアスシート | 砂付アスファルト | ウレタン防水層 | ポリマーセメント系塗膜防水材 |
|---------------|----|--|--------|-------|---------|----------|---------|----------------|
| 素地調整 | | ゴミ、埃、油分等の付着物を水洗浄にて除去後、十分に乾燥させる。 | | | | | | |
| HP塩ビ用シリコントップP | | 0.15~0.25kg/m ² /回 塗回数：2回 | | | | | | |
| 摘要 | | 希 釈：無希釈 塗装間隔：3時間以上(23℃) 最終養生：24時間以上 塗装用具：ハケ、ローラー、スプレーガン | | | | | | |

※素地の表層劣化が著しい場合はアスファルトシーラーを下塗りしてください。

HPトップFRP用Si

| 工程 | 素地 | 塩ビシート | FRP防水層 | ゴムシート | ゴムアスシート | 砂付アスファルト | ウレタン防水層 | ポリマーセメント系塗膜防水材 |
|-------------|----|-------|---|-------|---------|----------|---------|----------------|
| 素地調整 | | | ゴミ、埃、油分等の付着物を水洗浄にて除去後、十分に乾燥させる。※ | | | | | |
| HPトップFRP用Si | | | 0.15~0.20kg/m ² /回 塗回数：2回 | | | | | |
| 摘要 | | | 希 釈：清水0~3% 塗装間隔：2時間以上(23℃) 最終養生：24時間以上 塗装用具：ハケ、ローラー、スプレーガン | | | | | |

※「新設FRP防水材」はパラフィン層があり、付着しないため塗装できません。
※旧塗膜がポリエステル系塗膜の場合、FRP防水層の劣化が軽微な場合やパラフィンなどの油分が残存している場合は、サンドペーパーやポリリッシャーなどで表面を目粗しし、目粗し後の粉じなどを除去後、アセトンでふき取り、十分乾燥させてください。

HPトップFRP用FSi

| 工程 | 素地 | 塩ビシート | FRP防水層 | ゴムシート | ゴムアスシート | 砂付アスファルト | ウレタン防水層 | ポリマーセメント系塗膜防水材 |
|--------------|----|-------|---|-------|---------|----------|---------|----------------|
| 素地調整 | | | ゴミ、埃、油分等の付着物を水洗浄にて除去後、十分に乾燥させる。※ | | | | | |
| HPトップFRP用FSi | | | 0.4~0.6kg/m ² /回 塗回数：2回 | | | | | |
| 摘要 | | | 希 釈：清水0~3% 塗装間隔：3時間以上(23℃) 最終養生：24時間以上 塗装用具：ハケ、ローラー、スプレーガン | | | | | |

※「新設FRP防水材」はパラフィン層があり、付着しないため塗装できません。
※旧塗膜がポリエステル系塗膜の場合、FRP防水層の劣化が軽微な場合やパラフィンなどの油分が残存している場合は、サンドペーパーやポリリッシャーなどで表面を目粗しし、目粗し後の粉じなどを除去後、アセトンでふき取り、十分乾燥させてください。

HPシリコントップP

| 工程 | 素地 | 塩ビシート | FRP防水層 | ゴムシート | ゴムアスシート | 砂付アスファルト | ウレタン防水層 | ポリマーセメント系塗膜防水材 |
|--------------|-------------------|------------------|---|---|---------------------------------------|---|---|---|
| 素地調整 | | | ゴミ、埃、油分等の付着物を水洗浄にて除去後、十分に乾燥させる。 | | | | | |
| アスファルトシーラー※※ | | | | | | | 0.1~0.2kg/m ² /回 塗回数：1~2回 | 0.1~0.2kg/m ² /回 塗回数：1~2回 |
| HPシリコントップP | 粘着が生じますので塗装できません。 | 難付着素材のため塗装できません。 | 0.1~0.2kg/m ² /回 塗回数：2回 | 0.15~0.25kg/m ² /回 塗回数：2回 | 0.2~0.3kg/m ² /回 塗回数：2回 | 0.1~0.2kg/m ² /回 塗回数：2回 | 0.1~0.2kg/m ² /回 塗回数：2回 | 0.1~0.2kg/m ² /回 塗回数：2回 |
| 摘要 | | | ※アスファルトシーラー 希 釈：無希釈 塗装間隔：ポリマーセメント系防水材 2時間以上 3日以内 ウレタン防水 24時間以上 3日以内 塗装用具：ハケ、ローラー、スプレーガン | | | ※HPシリコントップP 希 釈：無希釈 塗装間隔：2時間以上(23℃) 最終養生：24時間以上 塗装用具：ハケ、ローラー、スプレーガン | | |

HPシリコントップFSi

| 工程 | 素地 | 塩ビシート | FRP防水層 | ゴムシート | ゴムアスシート | 砂付アスファルト | ウレタン防水層 | ポリマーセメント系塗膜防水材 |
|--------------|-------------------|------------------|--|---------------------------------------|---------------------------------------|--|---|---------------------------------------|
| 素地調整 | | | ゴミ、埃、油分等の付着物を水洗浄にて除去後、十分に乾燥させる。 | | | | | |
| アスファルトシーラー※※ | | | | | | | 0.1~0.2kg/m ² /回 塗回数：1~2回 | |
| HPシリコントップFSi | 粘着が生じますので塗装できません。 | 難付着素材のため塗装できません。 | 0.4~0.6kg/m ² /回 塗回数：2回 | 0.4~0.6kg/m ² /回 塗回数：2回 | 0.4~0.6kg/m ² /回 塗回数：2回 | 0.4~0.6kg/m ² /回 塗回数：2回 | 0.4~0.6kg/m ² /回 塗回数：2回 | 0.4~0.6kg/m ² /回 塗回数：2回 |
| 摘要 | | | ※アスファルトシーラー 希 釈：無希釈 塗装間隔：ウレタン防水 24時間以上 3日以内 塗装用具：ハケ、ローラー、スプレーガン | | | ※HPシリコントップFSi 希 釈：清水0~3% 塗装間隔：3時間以上(23℃) 最終養生：24時間以上 塗装用具：ハケ、ローラー、スプレーガン(モルタルガン、リシガン等) | | |

アクアウレタントップU

| 工程 | 素地 | 塩ビシート | FRP防水層 | ゴムシート | ゴムアスシート | 砂付アスファルト | ウレタン防水層 | ポリマーセメント系塗膜防水材 |
|--------------|-------------------|------------------|--|---|---|--|---------|---|
| 素地調整 | | | ゴミ、埃、油分等の付着物を水洗浄にて除去後、十分に乾燥させる。 | | | | | |
| アスファルトシーラー※※ | | | | 注1) 0.1~0.2kg/m ² /回 塗回数：1回 | 注1) 0.2~0.3kg/m ² /回 塗回数：1回 | | 注2) | |
| アクアボイスプライマー | | | 0.1~0.15kg/m ² /回 塗回数：1回 | | | | | |
| アクアウレタントップU | 粘着が生じますので塗装できません。 | 難付着素材のため塗装できません。 | 0.12~0.15kg/m ² /回 塗回数：2回 | 0.15~0.2kg/m ² /回 塗回数：2回 | 0.2~0.3kg/m ² /回 塗回数：2回 | 0.12~0.15kg/m ² /回 塗回数：2回 | | エフロ(白華)を生じますので塗装できません。 |
| 摘要 | | | ※アスファルトシーラー 希 釈：無希釈 塗装間隔：3時間以上 3日以内 塗装用具：ハケ、ローラー、スプレーガン | | | ※アクアボイスプライマー 希 釈：無希釈 塗装間隔：3時間以上 塗装用具：ハケ、ローラー、スプレーガン | | ※アクアウレタントップU 希 釈：清水3~6% 塗装間隔：3時間以上(23℃) 最終養生：24時間以上 塗装用具：ハケ、ローラー、スプレーガン |

※使用可能下塗：水性アスファルトシーラー(塗分量 0.12~0.17kg/m²/回)

塩ビシートの場合は2回塗りしてください。

砂付アスファルトシートの場合は「0.2~0.3kg/m²/回」を目安としてください。FRP防水の塗替えの場合は下地処理(目粗し、アセトン拭き)を行い、付着性を十分に確認してから塗装してください。

HPTツブ.NEW シリーズは、各種建築用屋上防水層の保護に最適な環境にやさしい水性塗料です。防水材の伸縮に追従し密着性に優れた、高い耐候性、耐水性を有する強靱な塗膜は、防水層を長期にわたり保護します。塗膜から溶出する水溶性成分を大幅に低減させましたので、排水のCOD値を抑制し、泡立ちが少ない安心設計です。**各種防水材へ直接塗装可能な高耐候性専用上塗材が新たにラインアップしました。**

塩化ビニル樹脂系防水シート塗替用
水系高耐候1液反応硬化形
アクリルシリコン樹脂塗料

非歩行タイプ

HP塩ビ用シリコントップ.P

- 骨材を含まない非歩行タイプの塩ビシート専用つや消し塗料です。
- 塩ビシート専用設計の反応硬化技術により、可塑性移行を抑制しますので塩ビシートに直接塗装することが可能です。
- 高耐候性の水性1液反応硬化形アクリルシリコン樹脂を使用することにより耐久性に優れた強靱な塗膜が形成され、長期にわたり防水層を保護します。

FRP防水用
水系高耐候1液反応硬化形
アクリルシリコン樹脂塗料

軽歩行タイプ

HPTツブ.FRP用Si

- 骨材を含まない軽歩行タイプをつや消し塗料です。
- FRP防水専用の水系上塗材です。特殊変性樹脂を使用することによる優れた付着性は、FRP防水の下地処理を軽減します。
- 高耐候性の水性1液反応硬化形アクリルシリコン樹脂を使用することにより耐久性に優れた強靱な塗膜が形成され、長期にわたり防水層を保護します。

FRP防水用
水系高耐候1液反応硬化形
アクリルシリコン樹脂塗料

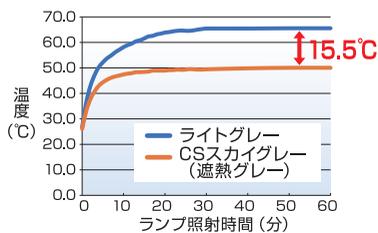
軽歩行タイプ

HPTツブ.FRP用FSi

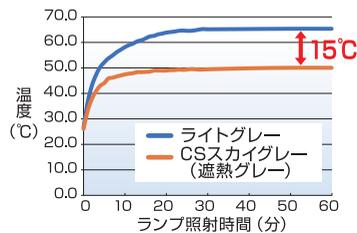
- 細骨材を含む軽歩行タイプをつや消し塗料です。
- FRP防水専用の水系上塗材です。特殊変性樹脂を使用することによる優れた付着性は、FRP防水の下地処理を軽減します。
- 高耐候性の水性1液反応硬化形アクリルシリコン樹脂を使用することにより耐久性に優れた強靱な塗膜が形成され、長期にわたり防水層を保護します。

遮熱性能

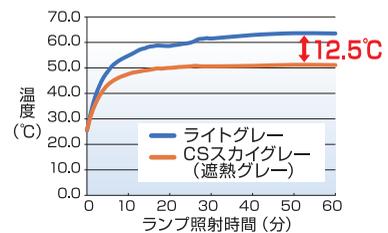
HP塩ビ用シリコントップ.P



HPTツブ.FRP用Si



HPTツブ.FRP用FSi



標準色カラー見本

| HP塩ビ用シリコントップ.P | HPTツブ.FRP用Si | HPTツブ.FRP用FSi |
|----------------------------|--------------|---------------|
| 遮熱色 【近赤外線反射率】50~80% | | |
| | | |
| ↑CSスカイグレー | ↑CSスカイグレー | ↑CSスカイグレー |
| 標準色 | | |
| | | |
| ↑グレー | ↑グレー | ↑グレー |
| | | |
| ↑シルバークレー | ↑シルバークレー | ↑シルバークレー |
| | | |
| ↑ライトグレー | ↑ライトグレー | ↑ライトグレー |

*色見本は、紙に塗装していますので実際の仕上りと色・つやが多少異なりますのでご了承ください。

荷姿

HP塩ビ用シリコントップ.P

容量：16kg
色相：標準色・白・淡彩色・中彩色

HPTツブ.FRP用Si

容量：15kg / 3kg
色相：標準色

HPTツブ.FRP用FSi

容量：18kg / 4kg
色相：標準色

ゴムシート防水用
水系高耐候1液反応硬化形
アクリルシリコン樹脂塗料

非歩行タイプ
HPシリコントップ.P

- 骨材を含まない非歩行タイプのおつやあり塗料です。
- ゴムシート、砂付アスファルトへ直接塗装が可能です。アスファルトに対する耐ブリード性に優れ、黄変を抑制します。(その他の防水材についてもプライマーを使用することにより塗装が可能です。)
- 高耐候性の水性1液反応硬化形アクリルシリコン樹脂を使用することにより耐久性に優れた強靱な塗膜が形成され、長期にわたり防水層を保護します。

ゴムシート防水用
水系高耐候1液反応硬化形
アクリルシリコン樹脂塗料

軽歩行タイプ
HPシリコントップ.FSi

- 細骨材を含む軽歩行タイプのおつや消し塗料です。
- ゴムシート、砂付アスファルトへ直接塗装が可能です。アスファルトに対する耐ブリード性に優れ、黄変を抑制します。(その他の防水材についてもプライマーを使用することにより塗装が可能です。)
- 高耐候性の水性1液反応硬化形アクリルシリコン樹脂を使用することにより耐久性に優れた強靱な塗膜が形成され、長期にわたり防水層を保護します。

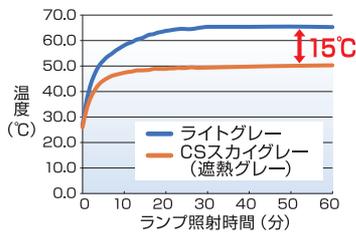
ウレタン防水用水系2液形
ウレタン樹脂塗料

軽歩行タイプ
アクアウレタントップ.U

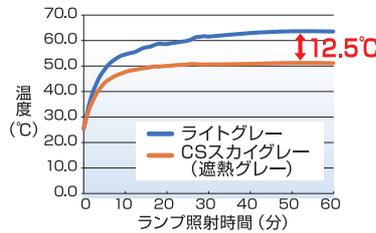
- 骨材を含まない軽歩行タイプのおつやあり塗料です。
- 新築・塗替えの各種ウレタン塗膜防水材に直接塗装できます。
- 水性2液反応硬化形ポリウレタン樹脂を使用することにより耐久性に優れ、緻密で強靱な塗膜は、ウレタン防水層への付着性が良好でブリードを抑制するため各種ウレタン塗膜防水材へ直接塗装可能です。
- 下塗を選択することで、ゴムシート、アスファルトシートへの塗装が可能です。

遮熱性能

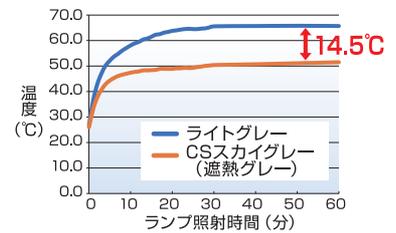
HPシリコントップ.P



HPシリコントップ.FSi



アクアウレタントップ.U



標準色カラー見本

HPシリコントップ.P

遮熱色 【近赤外線反射率】50~80%



↑CSスカイグレー

標準色



↑グレー



↑シルバークレー



↑ライトグレー

HPシリコントップ.FSi



↑CSスカイグレー



↑グレー



↑シルバークレー



↑ライトグレー

アクアウレタントップ.U



↑CSスカイグレー



↑グレー



↑シルバークレー



↑ライトグレー

※色見本は、紙に塗装していますので実際の仕上りと色・つやが多少異なりますのでご了承ください。

荷姿

HPシリコントップ.P

容量：16kg
色相：標準色・白・淡彩色・中彩色

HPシリコントップ.FSi

容量：18kg
色相：標準色・白・淡彩色・中彩色

アクアウレタントップ.U

容量：15kgセット(13:2)
色相：標準色・白・淡彩色・中彩色

ゴムシート防水用水系アクリル樹脂塗料(ペイントタイプ)

非歩行タイプ
HPIトップ.PA

- 骨材を含まない非歩行タイプの水性アクリル樹脂つや消し塗料です。
- ゴムシートへ直接塗装が可能です。(その他の防水材についてもプライマーを使用することにより塗装が可能です。)
- 遮熱タイプの設定があります。

ゴムシート防水用水系アクリル樹脂塗料(骨材入り)

軽歩行タイプ
HPIトップ.SA

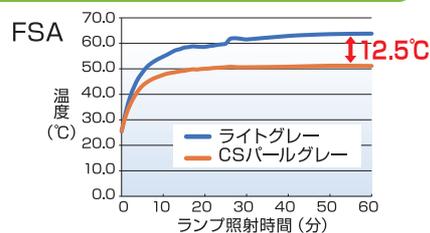
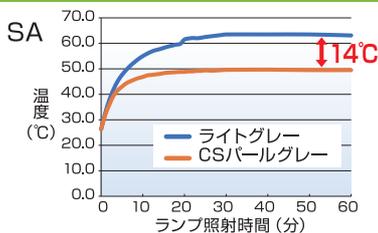
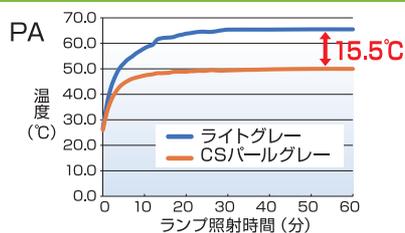
- 骨材を含む軽歩行タイプの水性アクリル樹脂つや消し塗料です。
- ゴムシートへ直接塗装が可能です。(その他の防水材についてもプライマーを使用することにより塗装が可能です。)
- 遮熱タイプの設定があります。

ゴムシート防水用水系アクリル樹脂塗料(細骨材入り)

軽歩行タイプ
HPIトップ.FSA

- 細骨材を含む軽歩行タイプの水性アクリル樹脂つや消し塗料です。
- ゴムシートへ直接塗装が可能です。(その他の防水材についてもプライマーを使用することにより塗装が可能です。)
- 遮熱タイプの設定があります。

遮熱性能



標準色カラー見本

HPIトップ.PA

HPIトップ.SA

HPIトップ.FSA

遮熱色 【近赤外線反射率】 50~80%



↑ CSライトグリーン



↑ CSパールグレー



↑ CSスカイグレー



↑ CSライトグリーン



↑ CSパールグレー



↑ CSスカイグレー



↑ CSライトグリーン



↑ CSパールグレー



↑ CSスカイグレー

標準色



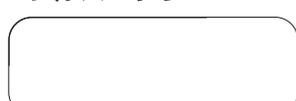
↑ グリーン



↑ グレー



↑ シルバークレー



↑ ライトグレー



↑ シルバー



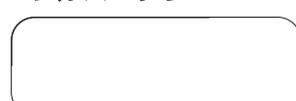
↑ グリーン



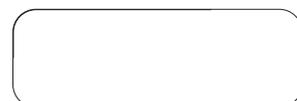
↑ グレー



↑ シルバークレー



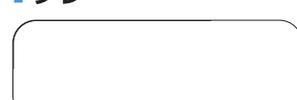
↑ ライトグレー



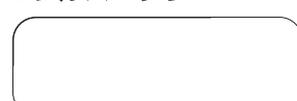
↑ グリーン



↑ グレー



↑ シルバークレー



↑ ライトグレー

※色見本は、紙に塗装していますので実際の仕上りと色・つやが多少異なりますのでご了承ください。

調色対応可

注) アスファルトシングルなどの斜壁から直接雨水が壁面に流れる構造の場合、経年劣化塗膜が壁面を汚染する恐れがあります。特に、赤系色については、汚れが目立ちますのでご注意ください。

荷姿

HPIトップ.PA

HPIトップ.SA

HPIトップ.FSA

容量：15kg
色相：標準色・白・淡・中・濃彩色

容量：18kg
色相：標準色・白・淡・中・濃彩色

容量：20kg
色相：標準色・白・淡・中・濃彩色